



Sabae Rotary Club

RI 第2650地区 2016-2017年度 鯖江ロータリークラブ



国際ロータリーのテーマ

RI第2650地区のスローガン

人類に奉仕する
ロータリー

夢を語り、現在を刷新
Review From the future and Renew



鯖江ロータリークラブ会長方針
老壮青 今、日々を大切に
「感謝で繋ぐ」

その為に...

会長 田村 康夫

第2771回
9/16(金)

9月第3例会

点鐘:12:30

9月第4例会

点鐘:12:30

テーマ 「交通安全の取組みについてと体操の実技指導」

テーマ 「はしの国」日本

卓話

市健康福祉部健康課
課長補佐(理学療法士)
市総務部市民共働課
女性活か・人権推進室室長補佐

山本 進 様
伊藤 昌代 様

卓話

はし和文化
研究会

花山 晃 様

9/16(金)
第2771回
例会報告

第2772回
9/23(金)

4つのテスト

出席率86.2%

鯖江商工会議所 3階中ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ - タ リ - ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「われら日本の
ロータリアンの歌」

野中 敏昭
ソングリーダー

好意と友情の握手タイム



ゲスト紹介と会長の時間



田村 康夫 会長

本日のゲストは、鯖江市役所健康課課長補佐(理学療法士)山本進様と、鯖江市役所女性活力・人権推進室室長補佐 伊藤昌代様。私は交通安全協会会長としてもお世話になっており、また25日(日)交通安全フェスタ(鯖江 RC としても一大イベント)でも大変お世話になる。

9日の北クラブとの合同例会に多数のご参加を頂きありがたい。浜町芸子のお二人のお座敷芸は、大変楽しく盛り上がった。

11日のローターアクトは、「アクトの日(あ0・く9・と10)」で、9月10日前後の日曜日に福井県のアクトが全員集まり、奉仕活動しようとして26・7年間続いている。鯖江 RAC から帰山幹事の息子さんが参加され、RC からは、女性会員3名と私の4名が奉仕作業をした。町中を巡ってゴミ等拾ったが、タバコの吸い殻等、結構落ちていたなど感じた。

これから、家庭会合や、IM 等もあるので、お時間の都合をつけていただき、なるべく参加いただくようお願いいたします。

幹事報告



帰山 明朗 幹事

先週の鯖江北RCとの合同夜間例会には多くの会員の皆様にご参加いただき、また盛り上げてもいただき誠にありがとうございました。改めて感謝申し上げます。

9月2日の理事会での主な決定事項。

①以前、幹事報告で知らせたとおり、今年度の「親睦家族旅行」は11月3日(祝)で、日帰りバス旅行。行先は、京都府の丹後を代表する風景のひとつ、伊根湾・「舟屋」を見ながらのクルージングなど、丹後・舞鶴方面の行程となった。なお、参加費・行程表など旅行の詳細のお知らせ、また参加者の募集は案内文書にて10月に入ってから行うが、先ずは、11月3日(祝)を今から予定に入れていただき、出来るだけ多くの会員、ご家族にご参加いただけるようお願いいたします。

②10月15日(土)のIMには、22名のご登録をいただいた。お忙しい中多くのご登録ありがとうございました。当日の会場までの移動について、今回は会場が越前市内(今立)と近いことと、研修後の懇親会が無い(代わりに「昼食&交流会」)ということもあり、参加者各自、自家用車で現地集合、終了後も現地解散とするのでご了承願う。なお、集合時間・場所・日程・駐車場等の詳細は、参加者の方に文書で案内するので、ご確認いただきたい。

ここにBOX報告

- 1 伊藤さん山本さんをお迎えて
- 2 卓話を楽しみに
- 3 早退します。
- 4 アクトの日ご参加ありがとうございました
- 5 勤続表彰を頂いて
- 6 欠席が続き申し訳ございません

13 田村 康夫	25 齋藤多久馬
12 帰山 明朗	26 大橋 良史
1 清水 康弘	4 岡本 圭子
1 窪田 健一	1 瀧谷 えみ子
小計 ¥ 27,000	累計 ¥ 357,000

プログラム
卓話市健康福祉部健康課
課長補佐(理学療法士)
市総務部市民共働課
女性活力・人権推進室室長補佐山本 進 様
伊藤 昌代 様

テーマ

「交通安全の取組みについてと体操の実技指導」



鯖江市役所 女性活力・人権推進室 室長補佐

伊藤 昌代 様

鯖江市では、関係機関や団体等が緊密に連携して総合的に交通対策を協議決定し、市内の交通安全を確保することを目的に「鯖江市交通対策協議会」を構成している。

会長は鯖江市長、副会長は鯖江警察署長、メンバーは、鯖江 RC 会長はじめ、鯖江市議会議長、交通安全協会会長、老人クラブ連合会長、J R 鯖江駅長、市内各高等学校長、飲食業組合長など、市を代表する機関や団体の長など、総勢 50 名。活動としては、交通安全運動期間中に知名土街頭啓発を実施したり、交通安全フェスタや飲酒運転根絶寄せ書きコンクールを開催するなど、交通安全意識の向上を図った啓発活動を行っている。

鯖江市としての取り組みでは、市職員による街頭啓発、市交通指導員による早朝・薄暮時街頭指導やその他啓発、パトロール車による巡回、そして高齢者や子どもを対象とした交通安全教室の開催等がある。

小学校教室では講話の他、自転車の正しい乗り方や通学路の一部を実際に歩く実地訓練等を行っている。

幼稚園等では、信号の話、傘の正しい持ち方、路上歩行訓練、実際にランドセルを背負っての歩き方練習など、年 3 回に分けて実施する。入学説明会では、保護者に対し、家庭で教えておいてほしいことを説明する。

老人クラブやサロンで行う高齢者教室では、自分自身で命を守ることの大切さと手段について、脳トレやクイズ、手遊びや歌などを交えて楽しく学んでいただいております。昨年は全 60 回、1500 人以上の方に受講いただいた。

しかしながら、やはり高齢者の死亡事故は多発しており、特に高齢者が第一当事者となる事故が大変増えているのが現状。今年 5 月、高齢運転者が第一当事者となる交通死亡事故が県内で 10 日間に 3 件発生し、「高齢者交通死亡事故多発警報」が発令された。鯖江市でも、昨年度から本日までに起きた交通死亡事故の 2 件とも、高齢者が第一当事者だった。

このように、交通事故防止の大きなカギは高齢者対策と言える。そこで、高齢者が加害者となる事故を少しでも減らそうと平成 19 年度から実施している、65 歳以上の方で運転免許を自主的に返納された方への支援だ。現在、無期限で使えるつつじバス無料証の発行と、交通災害共済の本人分掛金を無期限で全額負担している。

免許を返納して交通手段が無くなった方の負担を補うつつじバスの無料証は特に喜ばれており、9 年目となった昨年度は、これまでの平均を大幅に上回る 127 件の申請をいただいた。今後も警察と協力し、高齢者に対する自主返納の呼びかけを積極的に行う。

幼児の事故防止対策としては、昨年度より「手をつないで子どもを守ろうキャンペーン」を実施している。幼児の交通事故の最大の原因はひとり歩き中の飛び出し。鯖江警察署によると、新聞掲載までは至らない子どもの交通事故はかなりの頻度で起きているようだ。一つのこと夢中になりやすい子どもは、いつ歩道からふらっと飛び出すかわからない。駐車場で自由に走り回る子どもをよく見るが、子どもに危ないと叫んでも急に止まることはできない。大人の手で引っ張って止めるのが一番。飛び出しを防ぐ最も簡単で有効な手段は、子どもと手をつなぐことなのだ。幼稚園や保育所、スーパーの街頭に立ち、小さい子どもの手を離さないよう呼びかけている。

また、このキャンペーンの一環として、手をつなぐきっかけになればと、昨年 3 ～ 5 歳児を対象に「手つなぎリストバン

ド」を配布している。親子で着けてもらえるよう大小お揃いになっている。この「手つなぎリストバンド」を、今月 25 日鶴陽会館で開催する交通安全フェスタで、鯖江 RC さんから 200 セット寄贈いただくことになっている。有難うございます。

このフェスタというのが、はじめにお話した「交通対策協議会」主催の事業で、高齢の方からお子さんまで、色々な体験を通して楽しみながら交通安全について学べるイベントだ。今年は親子ミニ四駆レース体験、飲酒運転を疑似体験してニュースポーツに挑戦、ドライブレコーダーによる運転アドバイス講習、飲酒運転根絶寄せ書きコンクールの公開審査、反射材効果体験など様々なコーナーがある。子どもたちの大好きなパトカーや県警マスコットのリュウビー、リュウミーも来て写真撮影もできるし、2018 福井しあわせ元気国体のキャラクター、はびりゅうも参加して「はびねすダンス」を会場のみんなで踊るコーナーもある。

今年のフェスタテーマ「おどって学んで事故ゼロへ!」のとおり、メインは「サバーンのおやくそく体操」。「サバーン」は幼児教室等を通して子どもに人気の鯖江の交通安全ヒーローで、童謡「むすんでひらいて」に交通ルールを分かりやすく説明した替え歌を作り、手話をもとに体操を振り付けた。幼児だけでなく高齢の方にもぜひトライいただきたい体操だ。

制作は、「サバーンのおやくそく体操普及プロジェクト」として鯖江 RC さんに主となっていただいた。DVD も完成間近で、大変感謝している。

交通安全フェスタのオープニングで、この体操をお披露目するが、皆さんにも参加いただけるとお聞きしているのので、この後、体操を振り付けた市の理学療法士、山本による先導で、この体操を練習したいと思うので、どうぞよろしく願います。

DVD は、今後市内の幼稚園保育所等を中心に配布いただく予定。市では、未永く交通安全教室や健康教室でこの体操に取り組み、交通安全体操として根付くよう大いに活用させていただく。そして、体操を楽しみながら、子どもたちの交通安全意識を育て、保護者や地域の皆さんの意識向上をも図れるものと期待している。

本日はご清聴有り難うございました。



鯖江市役所 健康課 課長補佐(理学療法士)

山本 進 様

只今見ていただいた映像の「サバーンのおやくそく体操」を実技指導をさせていただく。歌詞を頂いた時、交通安全が分りやすいと思いき感動した。メッセージを盛り込もうと色々考えているうち、これって手話じゃないかと思いき、手話サークルの方に監修を受けながらこの振付を完成させた。



どうぞこの体操を覚えていただけると有り難い。今日はこれから御幸町へ、鯖江警察交通課の方とコラボで、80 歳の女性グループを連れて高齢者の交通安全教室に参加する。年間 400 回くらい講座をしているが、そちらでもこのお約束体操を活用し、普及に努めさせていただこうと思っている。鯖江 RC さんのお力を頂戴して、この機会を頂いたこと、また、子ども達の安全に対してご尽力頂けることに感謝して精一杯普及活動に励むつもりなので、よろしく願います。